

会 議 録		令和8年7月8日作成	令和12年3月末日廃棄
会議名	京都府宮津警察署協議会（令和8年度第1回）		
開催日	令和8年6月24日（木曜日）		
時 間	午後2時から午後3時29分までの間（89分）		
場 所	京都府宮津警察署 講堂		
出席者	矢野会長、中村副会長、青木委員、佐々木委員、池野委員、永濱委員、毛呂委員、 白数委員 （欠席 松田委員） 計8人		
	署長、副署長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴・相談係長 計9人		
諮 問 事 項	1 犯罪情勢等について（クマ対策を含む） 2 交通事故発生状況等について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 署幹部挨拶（新任） 4 協議 司会 会長 （1）諮問事項説明 犯罪情勢等について（クマ対策を含む）～生活安全課長 【委員】クマの出没について話したいと思う。4から5年前、家の前をクマが歩いていた。柿の木に登ったりしていた。最近では行動範囲が広いクマが増えたという話も聞くので、気を付けないといけないと思っている。 以前猟友会に参加していたが、クマの対策については警察を含め大変なことは承知しているので今後も協力していきたいと思う。 【委員】高齢者から「家の近くでクマを見た。」といった話を聞く。クマについてなかなか対策が難しいといったことがある。 【警察】警察としてのクマ対応は交通を立入規制する等、住民がクマの被害に遭わない様にするというのが主となる。 【委員】先日出没した府中地区でのクマ出没の件に関し、報道機関から取材を受けた。私もそのクマを目撃したのだが、幸いなことにクマは、森の中から出てきて、森の中に帰っていった。約10秒程の静寂の後、森に帰っていったのだが、クマは動物の勘が鋭いというか、我々人間よりも先に我々に気付いてい		

るのではないかと思う。

目撃時、警察に通報し、さらに宮津市役所に電話したが、市役所の担当者は帰宅しており即時対応はされなかった。

その後しばらくすると、宮津警察署の警察官が来て自宅周辺の警戒をしてくれた。

私は恐怖を覚えたのでクマ対策の鈴とスプレーを購入したが、各家にスプレーを常備する等の発信をしてもらえばありがたいと思う。

クマを目撃した後、宮津警察署が即対応してくれたことに對し感謝するが、警察官も危険にさらされることがあるので、楯を常備する等の対策が必要だと感じた。

この協議会での私の発信が基で、警察と行政と住民が協力してクマ対策が進めば良いと思う。

【警察】クマ対応での警察官の受傷事故防止については、本部等から資機材が送られてきているので、同資機材を活用し受傷事故防止の徹底を図っていく。

(2) 諮問事項説明

交通事故発生状況等について～交通課長

【委員】交通事故の説明等分かりやすく参考になった。

道路のことでは、宮津市の養老から長江地区にかけて、国道178号の中央線が薄くなっていることから、こちらのペイントもお願いしたい。

【警察】係と調整する。

(3) その他

【警察】伊根町にある舟屋高架橋東交差点について信号機を設置できないか、という要望に対しては、令和8年度府民協働型インフラ保全事業で対応を進めている。

この事業内容については住民からの要望を基に身近なインフラ、例えば、信号機等についての改善や安全対策を進めていく制度になる。

この事業については、例年4月から5月に募集をしており、信号機が設置されるか否かの結果については回答したいと思う。

【委員】伊根町の信号機に対し、府民協働型インフラ保全事業で対応してもらい感謝している。

周辺住民から「伊根中学校前横断歩道のペイントが薄れ、見えなくなりかけている。」ということを要望して欲しい旨依頼があった。

中学生の利用があることからペイントをお願いしたい。

【警察】係と調整する。

【委員】伊根町の信号機に対し、府民協働型インフラ保全事業で対応してもらっているとのことだが、私の親族も、この交差点で大きな事故を起こしたことがあり、前々から信号機を付けてほしいという希望があったのでぜひ設置をお願いしたい。

さらに、伊根中学校前の横断歩道についてだが、この場所は道路が曲がっていて見づらいということがあり、大型バスも通行することから危険である

会 議
内 容

ため、信号機の設置や、それに代わる何か対策をお願いしたい。

伊根町の外国人観光客の増加から、観光客がレンタカーを利用することも増えており、交通インフラが整備されていない状況で、去年約53万人の観光客が伊根町を訪れたということなので対策を考えてもらいたいと思う。

次に伊根湾について、これから夏になると水上バイクが頻繁に湾内に入ってくると思われる。

湾内は近年海上タクシーが増えたことにより、往来する船が多く、水上バイクの問題と共に不安を感じているので、宮津警察署の船舶の警戒をお願いしたい。

【警察】籠神社前押ボタン式信号機について、観光客がボタンを押せば信号が変わるという仕組みが分かりにくい、との要望があり対策したことについて説明すると、信号の押しボタンの真上に英語、中国語、韓国語で、「ボタンを押せば信号が変わる」旨の表示があるが、これだけでは分かりにくいということで、一目でわかるように、ピクトグラム、いわゆる絵文字を付けた。

詳細については、「PUSH」という英語表記と人差し指がボタンを押す絵を足した表示で、これをボタンの上下に設置した。

実際に観光客の外国人と会話したところ、「わかりやすい。」との反響を得ている。

【委員】交通関係について、籠神社前押ボタン式信号機について、ピクトグラムを設置してもらったことについて有難く思う。

京都府下で同様の設置が進めば良いと思う。

【委員】今後夏休みになると、子供たちの行動範囲も広がると思う。

子供の安全を考えると警察官がパトカーで警らしている時に、子供たちに声を掛けてもらい、交通、防犯指導をしてもらえば防犯意識向上、犯罪の予防につながるのではないかと思います。

警察による交通安全教室により、子供たちの自転車マナーも向上しているとは思いますが、横断歩道の無い場所で横断するといったことも見受けられるので声掛けの参考にしてもらいたい。

【委員】車を運転していると、鹿を見かけることがあり、鹿との衝突事故也多発していると聞くので、鹿の交通事故対策も進めてもらいたい。

【警察】鹿については、鹿の出没マップを作成し住民のみなさんに啓発しており、車に付ける鹿笛の設置について広報している。

5 事務連絡

令和8年度第2回京都府宮津警察署協議会は、本年9月中旬から下旬を予定している。

以上

第1回京都府宮津警察署協議会の開催状況

